

新規反応場としての微細気泡の工学的体系と活用法、微細気泡を利用した二酸化炭素の固定化、工場排水処理、土壌改良、医療器具・野菜・ペット洗浄などへの応用例の紹介を中心とした講演会・見学会・技術交流会を新たに企画しました。マイクロ・ナノバブル技術にご興味・ご関心のある研究者及び現場技術者は奮ってご参加下さい。

## 第6回「微細気泡の応用技術」講演会

<http://www2.scej.org/cre/schedule.htm>, <http://www.ic.it-chiba.ac.jp/on/MNB.html>

- ・主 催：化学工学会反応工学部会「反応場の工学 分科会」
- ・協 賛：日本海水学会、技術士協同組合、NPO日本技術経営責任者協議会
- ・日 時：2010年 6月11日（金）13:30～17:00（受付13:00～）
- ・場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス 5号館6階 大会議室  
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1、TEL 047-478-0415（尾上研究室）  
<交通> <http://www.it-chiba.ac.jp/index.html>  
JR総武線「津田沼」駅から徒歩3分

### ・プログラム：

1) 講演会： [共通テーマ；基礎を知り，土壌と水をきれいにする]

13:30-13:40 開会挨拶と連絡事項

千葉工業大学工学部生命環境科学科 教授 尾上 薫

13:40-14:30 「気泡塔におけるマイクロバブルの流動挙動」

日本リファイン(株) 技術開発センター 執行役員 坂東 芳行

14:30-15:00 「マイクロバブルの物性評価と応用」

(株)IHI基盤技術研究所応用理学研究部 研究員 吉田 有香

15:15-16:05 「微細気泡を利用した土壌浄化技術の検討(仮題)」

清水建設(株)土壌環境本部計画部 課長 藤城 春雄

16:05-16:55 「ダム湖等の大深度を持つ閉鎖性水域の水質浄化」

滋賀県立大学工学部機械システム工学科 教授 南川 久人

2) 技術交流会 (17:00-18:00)

- ・ 参加費：主催・協賛団体の個人正会員：3,000円、学生会員：1,000円、その他：5,000円、技術交流会参加者は上記金額にプラス2,000円（学生はプラス1,000円）（当日会場にて徴収致します。）
- ・ 申込み方法および申込み先：参加ご希望の方は、(1)参加者氏名、(2)所属と職位、(3)所属する主催・協賛団体名もしくは非会員の場合はその旨、(4)交流会参加希望の有無を明記の上、電子メールにて下記の松本宛にお申し込み下さい。

〒275-0016 習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学工学部生命環境科学科 尾上 薫  
(連絡窓口) 千葉工業大学工学部 松本 真和

Tel: 047-478-0415, E-mail: [masakazu.matsumoto@it-chiba.ac.jp](mailto:masakazu.matsumoto@it-chiba.ac.jp)